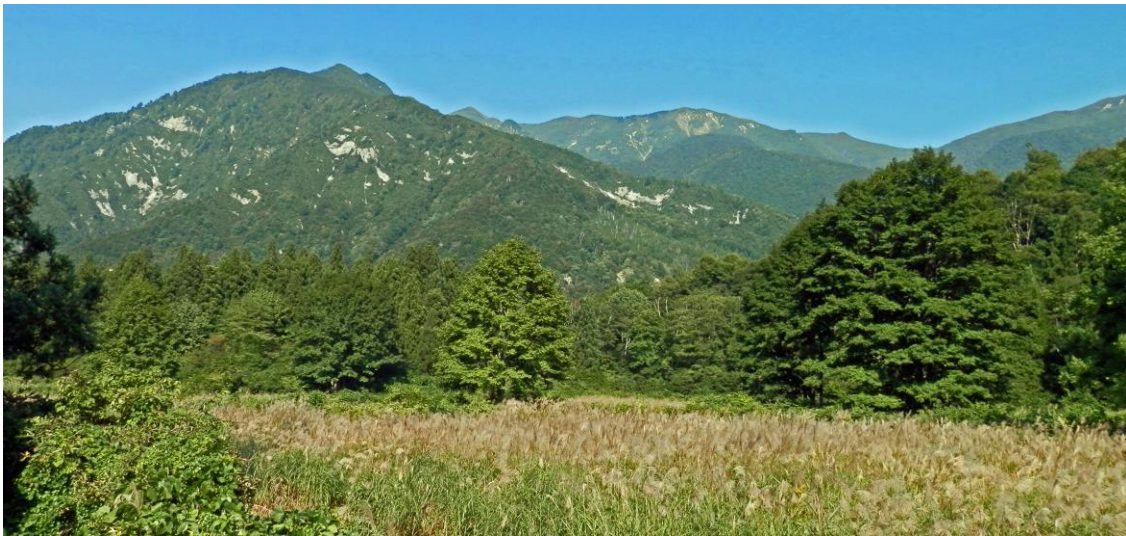


「WHC-OB・OG会 2013年山小屋祭」



山小屋から巻機山を望む(中央奥)

9月21日(土)～22日(日)に「2013年山小屋祭」を開催しました。

今回も幅広い年代が集い、懐かしい思い出話に花を咲かせるとともに、これからの山小屋(酔山荘)運営についてもじっくりと語り合うことができました。次年度も早めに計画を固め開催する予定ですので、各代誘い合ってぜひご参加ください。

□参加期の広がり

OB・OG会による開催になってから3回目の今回は、4期の田上さんから39期の吉田さんまで幅広い代から、男性16名・女性3名の総勢19名が集いました。その中にはお父さん・お母さんに連れられたお子さん3名も含まれています。

また、今回は技術顧問を長く務められた大内尚樹さんにも、ご多忙な中ご参加いただきました。

□山小屋の状況

2011年7月の豪雨により流失した橋に向かう土手など2箇所も、清水集落の方のご尽力で行政により復旧されており、以前同様車で山小屋に横付けすることができます。破損していた西側ガラス窓もびかびかの透明ガラスに生まれ変わり、2階の全ての窓に初めて網戸が入って蜂の侵入等を防いでくれます。今回は9月に開催したため、カメ虫に悩まされることもなく非常に快適な山小屋ライフでした。

参加者(敬称略、カッコ内は期)：

大内(技術顧問)、田上(4)、齋藤(8)、隅田(16)、明石(20)、小沢(20)、土田(25)、水島(28)、小高(30)、小高(31)、小高長男・次男、河西(31)、堀竹(31)、堀竹長女、松田(31)、鳥居塚(33)、市橋(36)、吉田(39)



小屋の手入れ

□イベント

①話し合い

山小屋周辺の草刈りの後、みんなで2階に車座になって今後の酔山荘運営について話し合いました。OB・OGによる運営が始まって3年、その間途中の道が寸断される等のアクシデントはあったものの山小屋の整備は進んできており、今後の更なる活用方法について活発にアイデアを出し合いました。

②焚き火

酔山荘と雲天との行き来の道すがら、隅田さんの発案で山小屋そばの沢の河原で焚き火をやるという話になり、まるでガキ大将に率いられた小僧共宜しくみんなで枯れ木・流木の類を拾い集めておきました。雲天での宴会終了後、全員で西谷後に繰り出して、十七夜の名月の下、豪勢な焚き火を囲んでの二次会となりました。

③ハイキング

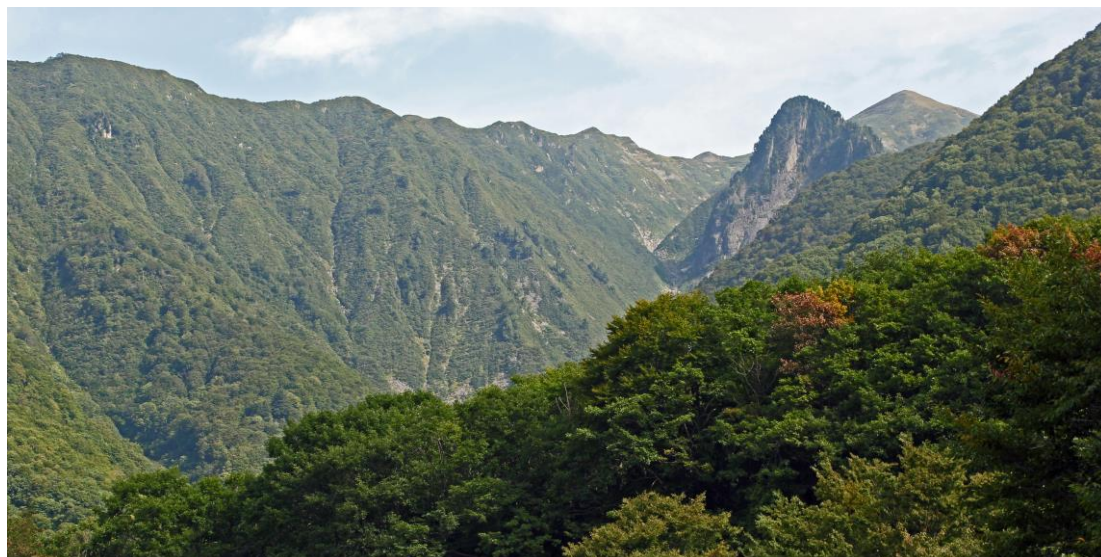
二日目には恒例となったハイキングを11名の参加で行いました。

今回もコースは割引沢探勝ツアーで、大内さんや田上さんの植物観察案内を聞きながら、吹上ノの滝を越えて藍瓶ノ滝の手前まで、老若男女でハイキングを楽しみました。

□雲天さんの状況

2012年よりとうちゃん・かあちゃんのご長男和彦さんの奥さま奈穂子さんが2代目かあちゃんとして雲天を切り盛りされており、ちょっぴり現代風になったメニューと共に山菜とキノコが昔と変わらぬ味で出てきます。囲炉裏端で飲む八海山の味は格別で、今回も全員が雲天泊となりました。

2013年1月に交通事故で亡くなられたかあちゃんは、清水集落入口左手の墓地に静かに眠っておられ、参加者全員でお墓参りをして花と線香を手向けてきました。とうちゃんは元気にされており、雲天の囲炉裏端にも顔を出されます。



天狗岩と割引岳(右奥)を望む

□来年の活動計画

2014年は、整備が進む酔山荘をもっとOB・OGのみなさんに活用していただくために、以下の活動を計画しています。

- ①初夏の山菜取りツアー : 2014年5月31日(土)～6月1日(日) 予定
植物学者である大内さんから、山小屋周辺の山菜取りと美味しい調理方法を教えていただき、楽しく勉強します。
- ②初秋の山小屋祭 : 2014年9月13日(土)～14日(日) 予定
カメ虫のいない快適な時期に、酔山荘と雲天にて大いに語り合いあいましょう。焚き火やハイキングも恒例行事に? 大内さんのご指導のもと、キノコ狩りも出来るかもしれません。
- ③豪雪体験ツアー : 2015年春 予定
雲天をベースキャンプにして、豪雪体験を思い出してみませんか。お子様にも楽しんでいただけるように「かまくら」を作って遊んだりしたいと思います。

以上